

令和7年度 江戸川区立小岩第四中学校 『特別の教科 道徳』 教育全体計画

校長名 鈴木 訓文

【法的根拠】 日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領	【学校の教育目標】 明るく 心身ともに健やかで ひとりだちのできる 心の豊かな人間になろう	【地域の実情】 学校に理解があり協力的 【学校の実情】 授業、行事バランスよく活動 【生徒の実態】 明るく活発に諸活動に取り組む 【教師の願い】 健やかな成長と学力向上 【保護者の願い】 健やかな成長と学力向上による 進路決定、充実した学校生活の要望
--	--	---

【学校の道徳教育の重点目標】
 豊かな人間性をもち自ら考え行動する生徒を育てる ～他を思いやる気持ちを育てる道徳指導を中心に～

各学年の指導の重点

【第1学年】 思いやりを持ち、相手の気持ちを 考えて行動できる生徒を育てる。	【第2学年】 相手の立場に立って考え、 自主的に活動に参加できる 生徒を育てる	【第3学年】 自分を深く見つめ、自分らしさを発揮し、 充実した人生を創造していくとする 生徒を育てる
---	---	--

各教科 【国語】 正しい言葉使い、優れた文章を通して 豊かな心情を育てる。 【社会】 社会的視野を広め、人間尊重と人類 の努力への感謝の心を育てる。 【数学】 筋道をたてて考え、自ら問題を解決し ようとする能力と態度を育てる。 【理科】 自然を愛する心情と生命を尊重する態 度を育てる。 【音楽】 豊かな心情を養い、共に音楽を楽しむ ことを通して協調性を育てる。 【美術】 美しいものに感動する豊かな心を育て る。 【保健体育】 協力する姿勢と健康・安全に関心を持 つ。 【技術・家庭】 作品を完成させる喜びを味わわせ、安 全な生活を送らせる。 【外国語】 言語と文化に関心を持たせ、国際理 解を深める。 【読書科】 読書を通して、登場人物に寄り添い、	特別の教科 道徳 【各学年の重点内容項目】 ・1年 B 思いやり、感謝 C 公正、公平、社会正義 ・2年 A 向上心、個性の伸長 B 相互理解、寛容 C 公正、公平、社会正義 ・3年 A 希望と勇気、克己と強い意志 C 公正、公平、社会正義 C よりよい学校生活、集団生活の充実 【指導方針】 生徒の道徳的心情を豊かにし道徳的判断力 を高め、道徳的实践意欲と態度の向上を図るこ とを通じて、人間としての生き方についての自 覚を高め、道徳的实践力を育成する。 【指導の工夫】 各教科および特別活動における道徳教育と密 接な連携を図りながら、計画的・発展的な指導 によってこれを補充・深化・統合する。	特別活動 【学級活動】 協力して集団生活の向上に貢献しよう と努める態度を育てる。 【生徒会活動】 自ら考え、責任を果たし、自主的に行 動できる態度を育てる。 【学校行事】 集団の一員としての自覚を高め、奉仕 する実践的態度を育てる。 総合的な学習の時間 問題解決や探求活動に主体的、 創造的に取り組む態度を育て、自 己の生き方を考えられるようにす る。
--	---	--

【生活指導】 基本的生活習慣を身につけ、実 践できる生徒を育てる。	【環境整備】 生徒にとって十分な学習環 境を整える。	【家庭・地域との連携】 家族・地域の一員としての責任 と協力性を養い基本的生活態 度を育てる。 (まちで育つ)	【推進体制】 地域社会の役割について確認し、 家庭や地域と協力し理解し合う関 係を築く。
--	---	--	--